令和5年12月12日環境清掃部環境保全課

ヒアリ等モニタリング調査について

1 調査概要

ヒアリ、アカカミアリ等の外来アリ類について、毎年、国・都が調査を実施し、 令和元年から東京港青海ふ頭でヒアリが発見されてきた。そこで、江東区南部地域の区立公園等における生息状況を確認するため、本区が業者に委託し、ベイト (誘引餌)設置による調査を実施した。

2 調査日

第1回 令和5年6月15、16、19日 第2回 令和5年10月17、18、19日

3 調査場所

江東区南部地域である豊洲・有明・東雲 地区の区立公園等18施設

- 1 東雲公園
- 2 東雲駅前公園
- 3 東雲水辺公園
- 4 東雲二丁目公園
- 5 東雲緑道公園
- 6 豊洲公園
- 7 豊洲一丁目公園
- 8 豊洲一丁目第二公園
- 9 豊洲三丁目公園
- 10 豊洲四丁目公園
- 11 豊洲四丁目第二公園
- 12 豊洲五丁目公園
- 13 豊洲六丁目公園
- 14 豊洲六丁目第二公園
- 15 豊洲ぐるり公園
- 16 豊洲四丁目児童遊園
- 17 有明二丁目児童遊園
- 18 しののめあそびば区立こどもの広場

4 調査結果

ヒアリ、アカカミアリは発見されなかった。このことから、国・都での調査の際に、適切に駆除されているものと考える。

5 今後の予定

この度の調査結果から、区内の市街地にヒアリが生息しているとは考えにくいため、本区の調査は今年度限りとし、今後は、国・都の調査結果を注視していく。